長泉麗峰山の会・山行報告書 文・北村 写真・後藤、北村				
山行番	NO. 2025			
日 時	2023年06月24日(土) 曇・暑い			
山 域	山梨·乾徳山(2031m)道満尾根			
コース	長泉 5:00-徳和駐車場発 6:46-道満尾根 7:52-道満山 8:39-大平分岐 9:18-乾徳山			
	11:00-鳳岩下(昼食)11:09~36-国師ヶ原-駐車場 14:00-温泉-長泉 18:00(反省会)			
標高差 上・下り 徳和駐車場約 830m~乾徳山 2031m=約 1201m				
藪漕度	ない			
難易度	非常に困難 困難 レやや困難(道満) 普通	やや易し	い 易しい	
切参加(土切め主しての的徳山)				

初参加は初めましての乾徳山

参加者 後藤、加藤、北村=3名

長泉麗峰山の会に入会させていただき初参加のアルパイン登山は乾徳山。魅力ある 計画案の中でも、乾徳山は初めてだったので、より一層ワクワクでした。

天候は薄曇り。登山口では青空も少し見えていましたが、山の上は雲がかかっていました。 雲が取れてくれることを期待してのスタート。長閑な集落を通り、道満尾根ルートで 山頂に向かいました。まずは、三時間ほどの樹林帯歩き。登山者で賑わっていた駐車 場とは対象的に人が少ない静かな森。野鳥の歌声を BGM に、会話もジョークも弾み気 持ち良い汗をかきながら歩きました。



AM6:30 駐車場 満車は時間の問題か



緑に囲まれた長閑な集落を見下ろす

樹林帯で見られた草花は、エイザンスミレ、サンショウ、マルバダケブキなどな

興味はあるものの、なかなか覚えられ ない草花や高山植物の名前・・・ 教えていただいた名前はできる限りメモ。

Kさんから、細い葉っぱが特徴的と分かりやすく教えていただいたエイザンスミレ



スタートから二時間弱で道満山に到着して小休憩。軽い行動食と水分補給で身体をリセットします。小谷沢の頭まで残り一時間程度。しばらく、心地良い平坦な道が続いてから、少しずつ岩が増えてきて標高が上がっていることを実感します。そして、周囲が明るくなったと思ったら、草原に黄色い花が咲く 小谷沢の頭"に到着しました。ここまで、ほとんど人に合う事なく来ましたが、この場所は多くの登山者で賑わっていました。



そよ風吹く心地良い登山道を進む



徐々に岩の地形に



草原が広がる小谷沢の頭に到着



黄色い花がたくさん キンポウゲの仲間でしょうか?



月見岩の周りは、休憩中の登山者で賑わっていました。

小屋沢の頭から先は、登山者が多くて賑やか。みんな頑張って登っていきます。進んでいくと金属音が聞こえてきて・・・終盤の鎖場の始まりです。鎖や岩の歩き方について、Gさん、Kさんに丁寧なアドバイスをたくさん頂きました。とっても嬉しかった。高所に対する手意識は少なかったものの、自分の知識の少なさ、技術の無さを実感しました。



"脚で登る"を意識して

岩場を進むと、所々に絶景ポイントが。雲が多いのは少々残念でしたが、岩場からの眺望は素晴らしい。すれ違い待ちを利用して写真を撮りました。富士山が見えていたら最高でしたが、梅雨時にこの景色が見れ大満足です。



山頂手前、最後の岩登りは大きな鳳岩(おおとりいわ)。

Kさんにお手本を見せていただき、Gさん、Kさんのアドバイスをしっかり意識して登りました。翌日は何年振りだろうか? かなり力が入っていたのか、腕の下の広背筋が筋肉痛になりました。たくさん練習して上手に登れるようになりたい。





Gさんが見守ってくれる中、スタート。 アドバイスいただいた左手を意識して 頑張りました。

振り返って左手の使い方をアドバイスしてくれながら軽々と登っていくカッコ良いKさん



傾斜のきつい場所をクリアしてKさんから嬉しい一言



鳳岩を登りきって山頂に。周囲は雲がかかり遠景は見えなかったものの、風もなく穏やか。 岩峰を彩る花がキレイでした。



山頂で嬉しいスナップ撮っていただきました 自分が嬉しそうで、思わず笑ってしまう。



花がたくさん咲いてロックガーデンみたい。 鮮やかな黄色が映えるミヤマキンバイ



山頂付近だけ、まだ咲いていたサラサドウダン

昼食は鳳岩下の人が少ない場所でゆつくり。 Gさんからいただいた自家製トマト、キュウ 小谷沢の頭でスナー リ、Kさんからいただいた梅干し、フキ、 カメラを構えなが ゆで卵、はちみつパン・・・どれもとっても してくれたGさん 美味しかった。お返しできるものは無いか? と悩む。



小谷沢の頭でスナップ撮っていただきました。 カメラを構えながらジョークで笑顔を引き してくれたGさん

良い山に連れていって頂き、技術的なアドバイスをたくさん頂き、とっても充実した初参加の山行になりました。ご一緒させてくださったお二人には感謝しかありません。敷居が高くてなかなか問い合わせ出来なかった山岳会。

長泉麗峰山の会に入会させていただき本当に良かったと思っています。山スキーや沢歩きもチャレンジしてみたい。

これから会の皆様に良い交流をしていただけるよう、山の知識、技術、体力をつけていきたいと感じた一日でした。

追伸・・・昼食時、北村さんが入れてくれた、「日本茶」サイコーに美味しかったです。胃がスッキリし元気回復しました。やっぱり、温かいものが良いですね。感謝。(ごとう)